

決議

地方創生及び国土強靱化を実現し、ストック効果を早期に発揮させるため、道路利用者の意見を十分反映しつつ、次に掲げる項目を計画的かつ着実に推進すること。

- 一、東日本大震災や熊本地震、平成三十年七月豪雨、台風二十一号、平成三十年北海道胆振東部地震等による被災地の復旧・復興と全国の事前防災・減災対策
 - 一、道路の老朽化対策予算の別枠確保
 - 一、高規格幹線道路等の未整備区間の解消、暫定二車線区間の四車線化、新東名等の六車線化の早期実現
 - 一、高速道路料金の事業者向け割引の継続
 - 一、SA・PA、道の駅、バスターミナルなど利用拠点の機能強化及びスマートインターチェンジの整備
 - 一、トラック、バス、タクシー等の利用者目線での渋滞対策の促進
 - 一、生活道路等の安全対策及び無電柱化の推進
 - 一、重要物流道路の早期指定・重点整備及び特車通行許可の迅速化
- 長期安定的に道路整備・管理が進められるよう、新たな財源を創設するとともに、平成三十一年度道路関係予算は要求額を満額確保すること。
- また、平成三十年度補正予算を早期に編成すること。

平成三十年十月十八日

全国道路利用者会議

第六十八回全国大会